

2025年度 探究型カリキュラム各授業学習目標・授業目標 科目名：3年ピーススタディアドバンスト

高等部教育目標	
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う	
探究型カリキュラム教育/学習目標	
Mastery for Service を体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける	
探究型カリキュラムにおける5つの学びの方針 Five Principles for Learning	
1. 自分事として <オーナーシップ/一人称>	2. 社会/実践を通して <PBL型/アクション>
3. 知識を大事に <自ら得る知識/高める関心>	4. コミュニケーションを通して <自分/他者のやりとり>
5. 生徒・教員が共に <共に探究する関係性>	
上位学習目標	
<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「平和」の定義について、状況に合わせて可変的に語ることができる ・「平和」に関わる社会的課題について、自分の言葉で語ることができる ・「平和」に関わるフィールドスタディを通じて、課題に取り組む現場の人たちや一次資料から生の情報を収集することができる <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「平和」に関わる社会的課題について調べ、その解決方法を提案することができる ・「平和」に関わる様々な価値観や見方を比較検討することができる ・「平和」に関わる社会的課題について調べ、そこから得た知識や考察した自分の意見を他者に伝えることができる <p>【学びに向かう力・人間性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世の中の平和実現のために自分が必要な知識や力を身につける意欲を高めることができる ・自分が関わる社会がより平和なものになるように、自分に何ができるかを考察し、実際に行動を起こす一歩を踏み出す姿勢を持つことができる（人間性） 	
下位学習目標	
<p>【知識・技能】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①様々な方法を用い、自身が興味・関心のある「平和」に関わる社会課題を見つけ出すことができるようになる。 ②自身が興味・関心のある「平和」に関わる社会課題について、フィールドワークを含む様々な手段を用いて知識・理解を深めることができるようになる。 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①自身が興味・関心のある「平和」に関わる社会課題について、他者のそれと比較検討することができるようになる。 ②自身が興味・関心のある「平和」に関わる社会課題についての解決策にむけた具体的なアクションを企画・立案することができる。 ③上記を踏まえて、自身が興味・関心のある「平和」に関わる社会課題について、効果的にプレゼンテーションができるようになる。 <p>【学びに向かう力・人間性】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①自身が興味・関心のある「平和」に関わる社会課題について、具体的なアクションを伴い、他者へ伝えたいという情熱を持つようになる 	

授業日	4/15(火)	1 学期授業回数	1 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・「大久野島」「ホロコースト」「HIROSIMA」についての知識をつける。 ・他者との共同準備を通して、ディスカッション力、まとめる力をつける。		
時間 授業内容	1 コマ目・2 コマ目 5 月 27 日から行われるグループ発表の準備。		
評価方法			
宿題指示			

授業日	4/22(火)	1 学期授業回数	2 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・「大久野島」「ホロコースト」「HIROSIMA」についての知識をつける。 ・他者との共同準備を通して、ディスカッション力、まとめる力をつける。		
時間 授業内容	1 コマ目・2 コマ目 5 月 27 日から行われるグループ発表の準備。		
評価方法			
宿題指示			

授業日	4/30(水)	1 学期授業回数	3 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・「大久野島」「ホロコースト」「HIROSIMA」についての知識をつける。 ・他者との共同準備を通して、ディスカッション力、まとめる力をつける。		
時間 授業内容	1 コマ目・2 コマ目 5 月 27 日から行われるグループ発表の準備。		
評価方法			
宿題指示			

授業日	5/13(火)	1 学期授業回数	4 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・ハンセン病の歴史と今を知る。 ・元患者さんの証言を通して、平和を構築する方法を考える。		
時間 授業内容	1 コマ目 厚生労働省の資料を使い、ハンセン病の歴史と今を知る。 2 コマ目 元患者さんの証言や「らい予防法」廃止以後の新聞記事などから、平和を構築する方法を考える。		

評価方法	400 字×2 の小論文形式文章を提出させ評価する。 シート1 要約 今日の授業はどのような学びでしたか。先生の話、友人の話をまとめて下さい。 シート2 今日、得た学び。 今日の授業を通して、学んだこと、考えさせられたこと、決意したことを書いて下さい。安易な結論は必要ありません。「ますます分からなくなった。」という内容でも構いません。
宿題指示	400 字×2 の小論文形式文章を次週授業までに提出する。

授業日	5/27(火)	1 学期授業回数	5 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・「大久野島」「ホロコースト」についての知識をつける。 ・他者との共同準備・発表を通して、ディスカッション力、まとめる力、伝える力をつける。		
時間 授業内容	1 コマ目 「大久野島」について 5 人組で 40 分の発表 2 コマ目 「ホロコースト」について 5 人組で 40 分の発表		
評価方法	客観的内容	15 点満点	
	考察	15 点満点	
	スライドの工夫	10 点満点	
	発表力	10 点満点	
宿題指示	発表の振り返り・他のグループの発表にコメントを書く。		

授業日	6/3(火)	1 学期授業回数	6 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・「HIROSIMA」についての知識をつける。 ・他者との共同準備・発表を通して、ディスカッション力、まとめる力、伝える力をつける。		
時間 授業内容	1 コマ目 「HIROSIMA」について 5 人組で 40 分の発表 2 コマ目 「大久野島」「ホロコースト」についての質疑応答		
評価方法	客観的内容	15 点満点	
	考察	15 点満点	
	スライドの工夫	10 点満点	
	発表力	10 点満点	
宿題指示	発表の振り返り・他のグループの発表にコメントを書く。		

授業日	6/10(火)	1 学期授業回数	7 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・他者の発表を聞き、自分との考えの違いについて考える。 ・ホロコースト記念館設立の歴史を知る。		

時間		1 コマ目 研修旅行での盈進学園との交流会の準備。発表者のブラッシュアップを全員でする。
授業内容		2 コマ目 次回の授業準備として「平和のバトン」の映像を見る。
評価方法		
宿題指示		

授業日	6/17(火)	1 学期授業回数	8 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・「アンネ・フランク」「アウシュビッツ」「ホロコースト」についての知識をつける。知る。 ・ユダヤ人迫害の歴史を知る。 ・アンネの言葉から、平和を構築する方法について考える。		
時間 授業内容		1 コマ目アンネのバラの教会・坂本誠治牧師からの講演。 2 コマ目質疑応答。アンネ・フランクの遺品などを見学。	
評価方法	400 字×2 の小論文形式文章を提出させ評価する。 シート1 要約 今日の授業はどのような学びでしたか。先生の話、友人の話をまとめて下さい。 シート2 今日、得た学び。 今日の授業を通して、学んだこと、考えさせられたこと、決意したことを書いて下さい。安易な結論は必要ありません。「ますます分からなくなった。」という内容でも構いません。		
宿題指示	400 字×2 の小論文形式文章を次週授業までに提出する。		

授業日	6/24(火)	1 学期授業回数	9 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・地図から消された「大久野島」についての知識をつける。 ・生き残った方の証言を通して、平和を構築する方法について考える。		
時間 授業内容		1 コマ目 「大久野島」について古田晴彦先生からの講演。 2 コマ目 「大久野島」についての映像を見る。質疑応答。	
評価方法	400 字×2 の小論文形式文章を提出させ評価する。 シート1 要約 今日の授業はどのような学びでしたか。先生の話、友人の話をまとめて下さい。 シート2 今日、得た学び。 今日の授業を通して、学んだこと、考えさせられたこと、決意したことを書いて下さい。安易な結論は必要ありません。「ますます分からなくなった。」という内容でも構いません。		
宿題指示	400 字×2 の小論文形式文章を次週授業までに提出する。		